

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	リハビリテーション医学 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生	学期及び曜時限	前期	教室名	講義室
担 当 教 員	丹羽 智美	実務経験と その関連資格			

《授業科目における学習内容》

リハビリテーション医学の言葉の概念、各疾患に対するリハビリテーション、各疾患のADLなど鍼灸師として活動するための幅広い知識を持つことが目標である。

《成績評価の方法と基準》

中間試験、期末試験

《使用教材(教科書)及び参考図書》

東洋療法学校協会編『リハビリテーション医学』、配布プリント

《授業外における学習方法》

授業の復習を行う。
語句を理解し、演習問題プリントを行う。

《履修に当たっての留意点》

教科書や授業プリントから各リハビリテーションの内容をイメージできるようにしましょう。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 講義形式	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの基本理念を理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	リハビリテーション医学総論①		
第2回 講義形式	授業を通じての到達目標	障害の種類とチームアプローチを理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	リハビリテーション総論②		
第3回 講義形式	授業を通じての到達目標	ICFを理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	リハビリテーション総論③		
第4回 講義形式	授業を通じての到達目標	地域リハビリテーションを理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	リハビリテーション総論④		
第5回 講義形式	授業を通じての到達目標	障害の分類・合併症などを理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	脳卒中①		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	評価・急性期リハビリテーションについて理解し説明できる。	教科書配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	脳卒中②		
第7回	授業を通じての到達目標	回復期・言語治療のリハビリテーションについて理解し説明できる。	教科書配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	脳卒中③		
第8回	授業を通じての到達目標	ADL・リスク管理について理解し説明できる。	教科書配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	脳卒中④		
第9回	授業を通じての到達目標	脊髄損傷レベルとADLについて理解し説明できる。	教科書配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷①		
第10回	授業を通じての到達目標	急性期・回復期のリハビリテーションについて理解し説明できる。	教科書配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷②		
第11回	授業を通じての到達目標	障害の評価について理解し説明できる。	教科書配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷③		
第12回	授業を通じての到達目標	リスク管理、社会復帰について理解し説明できる。	教科書配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷④		
第13回	授業を通じての到達目標	切断の種類、特徴について理解し説明できる。	教科書配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	切断①		
第14回	授業を通じての到達目標	切断の評価、ADLについて理解し説明できる。	教科書配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	切断②		
第15回	授業を通じての到達目標	第1回～第14回までの内容を説明できる。	教科書配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
	各コマにおける授業予定	まとめ		